

## 教育委員会会議録

開会の日時	令和5年7月25日 午後7時00分
閉会の日時	令和5年7月25日 午後7時43分
会議の場所	伊勢市教育委員会 小俣総合支所3階 大研修室
出席者の氏名	教育長 岡 俊晴 教育委員 永井 正高・駒田 聡子・中西 康裕・中村 文大
会議録に署名する委員氏名	中村 文大・永井 正高
会議に出席した者の職・氏名	(説明のために出席した者) 事務部長 鈴木 光代 学校教育部長 松葉 清高 参事兼社会教育課長 沖塚 孝久 教育総務課長 前村 忍 学校施設整備課長 木村 扶美夫 スポーツ課長 東浦 久修 学校教育課副参事 中川 靖美 学校教育課副参事 西山 早苗 学校教育課副参事 谷口 北斗 学校教育課副参事 東端 伸治 教育研究所副参事 村井 雅哉 (職務のために出席した事務局職員) 教育総務課総務係長 谷本 陽平
会議に付した事件	議案第35号 令和6年度使用小学校用教科用図書の採択について 議案第36号 奨学生の決定について

## 教育長

開会の宣言

会議録署名委員の指名 中村委員、永井委員を指名

会議に付する案件

議案第 35 号 令和 6 年度使用小学校用教科用図書採択について

議案第 36 号 奨学生の決定について

議案第 36 号については、個人情報に関する事となるため、伊勢市教育委員会会議規則第 14 条の規定において非公開とする旨、教育長から提案され承認。

## 教育長報告

前回の教育委員会からの報告をします。

6 月議会では、辻議員から、児童生徒の熱中症対策について、三野議員からは、子どもたちの安全確保について、楠木議員からは、市が提供している屋内スポーツ施設、スポーツ団体等への支援について、吉井議員からは、小中学校の施設整備についての一般質問がありました。詳細は、教育総務課から報告があります。

伊勢市内では、豊浜東小・北浜小を最後に、本日 25 日から全ての小中学校で夏季休業に入りました。小学校の 11 校は、8 月一杯まで夏休みにしています。進修小など 11 校が 8 月 30 日までとなっています。中学校は、倉田山中など 3 校が 8 月 28 日まで、港中など 7 校が 8 月 29 日までとなっています。中学校は全て 8 月中に授業を再開します。

これまで、大きな交通事故や事件が報告されていませんが、夏休み中も熱中症や事故のないよう、夏休み前の集会等で児童生徒への指導を徹底するよう、先日の小中校長会で依頼したところです。

以上、私からの報告は終わります。

## 教育長

それでは議事に入ります。

「議案第 35 号 令和 6 年度使用小学校用教科用図書採択について」を議案といたします。

事務部長から提案説明を行います。

## 事務部長

1 ページをご覧ください。

これは、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条第 5 項の規定に基づき、同法同条第 4 項により設置された伊勢度会採択地区協議会の選定結果を受け、教育委員会において採択決定を求めるものでございます。

なお、詳細につきましては学校教育課から説明をいたしますので、よろしくご審議を賜りますようお願い申し上げます。

## 学校教育副参事

議案第 35 号「令和 6 年度使用小学校用教科用図書の採択について」についてご説明いたします。

7 月 13 日に開催されました「第 2 回伊勢度会採択地区協議会」の選定結果につきましてご説明申し上げます。採択地区協議会では、関係市町から推薦いただいた教員・保護者代表からなる 50 名の各教科種別の調査員により調査を実施しました。実施しました教科書の一覧は資料の 1 ページに掲載させていただいております。

調査にあたっては、調査実施項目の観点に沿って、また、教科用図書展示会でのアンケートなどの資料を参考にしながら詳細に検討がなされました。

各教科の調査員の代表から報告された調査結果にもとづき、採択協議会で協議し、令和 6 年度から伊勢度会地区で使用すべき小学校教科用図書が決定されました。採択地区協議会で各教科の調査部長から報告のあった各教科書の説明と、採択すべしと決定された教科書の採択理由等をご説明申し上げます。

まず、国語についてでございます。調査をしていただきました国語の教科用図書の発行者名は東京書籍、教育出版、光村図書出版の 3 社でございます。

東京書籍については、何を学習するのか、ねらいが明確に示されており、児童が見通しを持って主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されています。

教育出版については、児童にとって身近な内容の教材、児童の関心・興味を大事にした学習活動を設定して、言語に関する意識を育て、基礎的、基本的能力を身につけることができるよう工夫されています。

光村図書出版については、一人ひとりが問いを立て、課題意識や目的を持って意欲的に学習に取り組み、言葉を使ってみんなと一緒に考えを深め合いながら、自らの学びを積み重ねていけるよう単元構成が工夫されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、光村図書出版でございます。

児童が自ら課題を発見する力を身につけ、主体的、協働的に探究し、実践に生かす力をつけていく上での課題や、授業改善の視点からみて、総合的に考えたときに、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、書写についてでございます。書写の教科用図書の発行者名は、東京書籍、教育出版、光村図書出版の 3 社でございます。

東京書籍については、見つけ、書いて確かめ、学んだことを生かす、という学習の流れが明確で、「書写のかぎ」にポイントが分かりやすく整理されています。紙面等に配慮があり、主体的に学びやすいように工夫されています。

教育出版については、発達段階に合わせてステップアップできるよう丁寧に構成されています。毛筆で扱う教材は、繋がり意識しつつも、さまざまな技法に触れられるように構成されています。

光村図書出版については、書き方を考え、たしかめて書き、学びを生かすという授業の流れが明確です。「たいせつ」という見出しで、書写の基礎が分かりやすく整理されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、光村図書出版でございます。

紙面構成がシンプルで、学習の段階を丁寧に踏んでいて分かりやすく、ねらいも明確であるので、全ての児童にとって学びやすいという点が主な選定理由でございます。

続いて、社会についてでございます。調査をしていただきました社会の教科用図書の発行者名は東京書籍、教育出版、日本文教出版の3社でございます。

東京書籍については、見開きにキャラクターが目印の「見方・考え方」の囲みがあり、3つの視点と、方法（考え方）が示されています。「めあて」とともに、学習段階を明確に提示しており、問題解決的な学習展開で構成されています。

教育出版については、巻頭の「社会科で使う見方・考え方」では課題解決の視点・方法が示されるとともに、「つかむ」「調べる」「まとめる」という学習展開ができ、見通しを持ち、振り返りがしやすいつくりとされています。

日本文教出版については、「見方・考え方コーナー」が随所に設けられ、3つの視点と方法が示され、社会に見られる課題を把握し、その解決に向けての選択・判断ができるように配慮されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、日本文教出版でございます。

学校における主体的・対話的で深い学びとなる授業改善や、よりよい社会の創り手を育成する視点から、総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて社会・地図についてでございます。調査をしていただきました社会・地図の教科用図書の発行者名は東京書籍、帝国書院の2社でございます。

東京書籍については、地形の陰影をなくし、必要な情報が見やすく表現されています。主題図のページは資料が大きく、読み取りやすく、学習のねらいが明確で、主体的に学習に取り組めるように工夫されています。

帝国書院については、地域間の結びつきを捉えやすく、土地の高さや土地の使われ方を色分けし、陰影表現も組み合わせ、地域の特徴を捉えやすく工夫されています。自然、産業、歴史、文化などの資料を関連づけて、学習を進めることができるように工夫されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、帝国書院でございます。

地域の特徴が捉えやすく、地図活用技能を定着させる工夫がされている点が主な選定理由でございます。

続いて、算数についてでございます。調査をしていただきました算数の教科用図書の発行者名は東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館、日本文教出版の6社でございます。

東京書籍については、主体的・対話的で深い学びの実現のために、問題解決型の授業を想定した構成及び展開となるように工夫されています。子どもたちの予想されるつまづきに対しても、紙面のスペースを十分確保した丁寧な解説

がされています。

大日本図書については、たのしい算数の授業が実現できるような単元の導入やそれを新たに設ける等の工夫がみられます。見方・考え方をまとめ、振り返ることを大切にする構成となっており、知識や技能の習得を図るための豊富な問題量が確保されています。

学校図書については、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、身につけさせたい力をキャラクター化して提示し、子どもたちが親しみを持ちながら活動できる工夫がされています。子どもたち自らが自身の成長を実感しながら学習を進めていける工夫がされています。

教育出版については、「問いつづける力」の育成を軸とし、「問題解決力」だけではなく、「問題発見力」、「問題迫及力」にも焦点をあてた構成となっています。数学的活動の過程を問いの連続で構成し、主体的・対話的で深い学びが実現されるように工夫されています。

新興出版社啓林館については、生活していく上で、基礎となる数学的知識・技能を習得させ、筋道を立てて考える能力を育て、ものごとを合理的に処理する力をつける工夫や、新しいものごとを理解し、創造する能力と主体的に学習する態度を養う工夫がされています。

日本文教出版については、主体的・対話的で深い学びの充実に向けた「自分で みんなで」で思考活動や表現活動を学習展開に沿って具体的に示し、学び方を参照できる「学び方ガイド」を設ける等の工夫がされています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、東京書籍でございます。

主体的・対話的で深い学びの実現のために、問題解決型の授業展開を想定した内容や指導が行いやすい構成となっている等、総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、理科についてでございます。調査をしていただきました理科の教科用図書の発行者名は東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、新興出版社啓林館の5社でございます。

東京書籍については、理科の見方、考え方を具体的に示すことで「深い学び」につなげ、対話的な学びの参考になる児童の発言例をイラストやデジタルコンテンツで示し、児童が個人で考える際のヒントとなるように配慮されています。

大日本図書については、それぞれの単元で、「理科の見方」を働かせた問題解決の活動ができるよう工夫されています。話し合いの場面を積極的にとりあげることによって主体的・対話的で深い学びの実現に向けた工夫がみられます。

学校図書については、見通しをもって、主体的に問題解決する力を育てることに重点を置きながら、説明活動を取り入れることで定着をはかることができるよう工夫されています。

教育出版については、様々な単元で、問題に対する予想や調べ方について児童の考えを伝え合う場面を設定することにより、言語活動の充実を図ることができるよう構成されています。

新興出版社啓林館については、理科の見方・考え方を働かせ、対話的で深い

学びにつなげられるように具体例が豊富に取り入れられています。協働的な学びが見える学びのサイクルを意識した構成になっており、問題解決に向けて見通しがもてるよう工夫されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、新興出版社啓林館でございます。

児童が知的好奇心や探求心をもって、自然に親しみ、目的意識をもって観察、実験を行うことにより、科学的に調べる能力や態度を育てると共に、理科を学ぶことの意義や有用性を実感する機会をもたせる視点から、総合的に考え、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、生活についてでございます。調査をしていただきました生活の教科用図書の発行者名は東京書籍、大日本図書、学校図書、教育出版、光村図書出版、新興出版社啓林館の6社でございます。

東京書籍については、入学当初に活用する導入のページが、イラストを多くし、少し厚めの紙を使用するなど、入学当初の児童が活用しやすく工夫してあります。紙面の情報量も適切に扱われており、児童が活動しやすいように工夫されています。

大日本図書については、大判の紙面を活かし、ダイナミックなイラストや写真で子どもの好奇心に働きかける紙面作りとなっています。「きもちマーク」を書き入れる構成になっており、児童が学習したときの気持ちを書き入れ、振り返りができるように工夫されています。

学校図書については、紙面に登場する子どもたちが、相談したり励まし合ったり支えあったりしてともに成長する様子が対話形式で構成されています。全体を通して他者の考えや立場に気づくことで、人を思いやる豊かな人間性を育てる工夫がされています。

教育出版については、単元のはじめに「わくわくスイッチ」のページがあり、選択チャートを通して児童が主体的に考える目当てが示され、学習の導入が疑問文で示され、児童が主体的に考えられるように工夫されています。

光村図書出版については、各単元のページ構成が固定化されており、児童が見通しを持って、主体的に活動できるように工夫されています。全体的に振り返りを行いやすい構成になるように工夫されています。

新興出版社啓林館については、各ページの構成が見やすく工夫されています。「保護者のみなさまへ」という呼びかけが各所に配置されており、家庭で学習のふりかえりができるように工夫されています。児童の気づきから考えるための多様な学習活動を例示する工夫もされています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、新興出版社啓林館でございます。

1、2年生という入門期の児童を学校に適応させ、学習意欲をどのようにして高めていくかという課題や、児童の様子や自然環境、並びに特別支援教育、SDGsの視点から、総合的に考えて、より工夫している点が主な選定理由でございます。

次に、音楽についてでございます。調査をしていただきました音楽の教科用

図書の発行者名は教育出版、教育芸術者の2社でございます。

教育出版については、子どもたちが興味関心を持って、深い学びにつなげていくための工夫として、写真を大きく数多く取り入れており、巻末では、新しい曲や他教科とのつながりを意識した曲が掲載されています。

教育芸術社については、学習指導要領に沿った目標を達成するための工夫がなされています。音楽的な見方・考え方を働かせながら、主体的に学習活動に取り組むことができるよう、目標達成に導くような問いかけの言葉や、イラスト・写真が示されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、教育芸術社でございます。

記述方法、掲載量、教科横断的な学習の視点から、総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、図画工作についてでございます。調査をしていただきました図画工作の教科用図書の発行者名は開隆堂出版、日本文教出版の2社でございます。

開隆堂出版については、題材毎に「工夫する力」「創造する力」「学びに向かう力」の3つのめあてが示され、その中の1つをメインとして扱うことができるよう紙面の工夫がされており、児童にとっても指導者にとっても学習内容が分かりやすく構成されています。

日本文教出版については、目次に活動毎に「造形遊び」「絵」「立体」「工作」「鑑賞」の5項目のどの項目に主眼を置いているのかが分かる表記になっています。どのページを見ても、児童にとって内容に注目しやすい編集であり、学習意欲の高まりが期待されます。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、日本文教出版でございます。ICTを活用した主体的発展的な学習への配慮、また、使いやすく、学習意欲の高まりが期待されるような編集という視点から総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、家庭についてでございます。調査をしていただきました家庭の教科用図書の発行者名は東京書籍、開隆堂出版の2社でございます。

東京書籍については、調理実習や裁縫の作業内容が見開き1ページで配置され、写真やイラストで示され、わかりやすい工夫がされています。SDGsに関する内容にマークをつけ、自分たちの生活をSDGsの視点で見つめ、振り返ることができる工夫がされています。

開隆堂出版については、調理実習や裁縫の流れが見開きでの掲載が多く、活動がスムーズに行える工夫がされています。様々な視点で取り上げた内容は、生活事象と結び付けて示され、興味・関心をもたせる工夫がされています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、開隆堂出版でございます。

絵や写真、資料の使いやすさ、学習内容や実習の流れがわかりやすいかどうか、今日的な課題への対応の工夫があるかなどから総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、保健についてでございます。調査をしていただきました保健の教科

用図書の発行者名は東京書籍、大日本図書、文教社、光文書院、大修館書店、Gakken の6社でございます。

東京書籍については、授業の基本構成が、4ステップで構成されており、児童が見通しをもって授業に臨むことができ、発達段階を考慮し、効果的に絵図で視覚的に示したり、比較したりすることで、児童の理解度を深める工夫がされています。

大日本図書については、本時の学習課題・活動が明確に示され、見通しを持って学習を進めることができるようになっており、「ここで学ぶこと」では問いを持たせ、児童の日常生活や経験からの気づきをもとに授業が展開できるよう工夫されています。

文教社については、「学習のめあて」など、書いてある場所が決まっており、見やすく、学習の流れがよく分かるよう工夫されています。アスリートや専門の方の話が掲載され、より理解を深めながら学習を進めることができるよう工夫されています。

光文書院については、毎時間の流れが明瞭であり、児童自らが、健康課題に気づき、「主体的・対話的で深い学び」に取り組めるよう工夫がされています。一流選手の談話や専門家の話、各章の導入にコマ漫画を扱うなど、保健を学ぶ意欲を高める工夫がされています。

大修館書店については、3ステップで構成されており、学習の流れが分かりやすく、主体的・対話的で深い学びが実現する工夫がされています。無駄な言葉は省略されており、内容が精選され、学びを広げ、深める資料を充実させています。

Gakken については、单元ごとに最初に学習を行う意味を明確にし、小単元の終わりには、さらに学習を深められるように工夫されています。各小単元は、3段階で構成され、自主的に学習が進められるよう工夫されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、大修館書店でございます。

児童の主体的・対話的で深い学びの視点から授業改善を図り、保健の学びが、日常生活にどのように活かされているのか、SDGs の観点が関連づけられているか、また、指導を進めるうえで、児童にとってわかりやすいイラスト、資料、文字、レイアウト、使いやすさという視点から、総合的に考えて、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

続いて、英語についてでございます。調査をしていただきました英語の教科用図書の発行者名は東京書籍、開隆堂出版、三省堂、教育出版、光村図書出版、新興出版社啓林館の6社でございます。

東京書籍については、それぞれの Unit は4つのパートで構成されており、児童が見通しを持って学習できるよう構成されています。重要表現を繰り返し聞いて、少しずつ会話ができるようになるために、ペアワークやグループワークの活動が取り入れられています。別冊で、2年間使用できる絵辞典が添えられています。

開隆堂出版については、徐々に発展的な活動へと配列することで、着実な知

識・技能の習得が叶うよう工夫されています。基礎的な知識を身につけたあとに、友だちとやり取りをすることで、無理なくコミュニケーションできる技能が身につくよう工夫されています。各単元で必ず1回はSDGsの目標と関係づけ、学習を積み重ねていく構成とされています。

三省堂については、3段階のスマールステップで取り組めるよう工夫されています。巻末にはCAN-DOリストが設定されており、学ぶ態度や達成感を持てるように工夫されています。別冊絵辞典があり、児童が自主的に調べることができるようになっています。

教育出版については、単元の最初にテーマについて自分の考えを書き込む活動があり、自分の考えを整理し、まとめることで、主体的に学習に取り組めるように工夫されています。各レッスン末には、3観点にそって「ふりかえり」ができるよう工夫されています。巻頭には学びのロードマップがあり、1年間の学習を把握できるよう工夫されています。

光村図書出版については、各Unitは3つの順でステップを踏みながら、繰り返し表現に慣れ親しみ、定着が図れるよう工夫されています。単元の最初にGoalが示されており、どのような流れで進めていくか分かりやすく、目標をもち学習できるよう工夫されています。巻末にある絵辞典は、会話のカテゴリー別によく使われる単語が整理されています。

新興出版社啓林館については、各Unitは3つのスマールステップで定着が図れるように構成されています。短く簡単な表現がたくさん使われており、意味や使い方を推測する活動から、学んだ表現を用いて伝える活動につながるよう構成されています。各Unitで、国際理解や各国の伝統文化について考えるコーナーが設定されています。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、開隆堂出版でございます。

外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、「聞く」「読む」「話す」「書く」力を伸ばすとともに、生きたコミュニケーション力の基礎を養う工夫、児童の興味・関心に合った題材、他教科との教科横断的な学習など、最終的に中学校英語へバトンをわたすという視点から総合的に考えて、より工夫されている点で主な選定理由でございます。

続いて、特別の教科道徳についてでございます。調査をしていただきました特別の教科道徳の教科用図書の発行者名は東京書籍、教育出版、光村図書出版、日本文教出版、光文書院、Gakkenの6社でございます。

東京書籍については、一つひとつの題材が、児童に身近な内容であることを気付かせる写真や挿絵、文章の構成となされています。サステナブル社会に関する内容や、著名人や有名作品を通じた問題提起がなされており、分かりやすく捉えられるよう工夫されています。

教育出版については、学習の見通しを立てたり、学習したことを振り返ったりするための工夫が多く見られ、各教材にコーナーが設けられていることで、学習前と学習後の自分の考えと心の変容を児童自身が実感することができるように工夫されています。

光村図書出版については、一つひとつの教材の登場人物や場面設定に工夫があり、児童に話の中身が自分たちの生活にもある身近な課題であることに気づけるような内容となるよう工夫されています。児童が興味をもって取り組むことができるように構成されています。

日本文教出版については、身近な出来事や今日的な課題が分かりやすい内容で取り上げられており、課題の提示があることで、児童が自分のこととして考えやすくなっており、自発的な思考を引き出せる配慮がなされています。

光文書院については、児童と先生と一緒につくる道徳を目指し、「見つける」「考える」「広げる」という学びの場を三つの要点で深く考えられるよう工夫されています。今の話題の人物や絵本、偉人、多様な地域教材などと多岐にわたり、バランスよく掲載されています。

Gakken については、ダイナミックな写真や詩から始まる教材、タイトルの下にあえて課題を書かずにキーフレーズを掲載するなどの工夫から、児童一人ひとりが、それぞれの視点で主体的に考えられるように、個々の感じ方や考え方を大切にする工夫がみられます。

以上のような報告があり、今回採択するにふさわしいと決定された発行者は、日本文教出版でございます。

命の尊さやいじめの問題、情報モラル等の今日的な課題について、児童が学習の内容を自分ごととして見通しを立てて考えやすくなっているか、自発的な思考を引き出せる配慮がなされているか、また、話し合い活動を行って深め合う内容が具体的に示されているかどうかといった点を重視し、総合的に考え、より工夫されている点が主な選定理由でございます。

どの教科についても、様々な視点から総合的に考えて判断していただきました。

以上、選定理由についてご説明させていただきました。

何卒、よろしく願いいたします。

## **教育長**

ただ今、学校教育課から説明をいたしました。ご意見ご質問はございませんか。

## **A 委員**

今それぞれの教科の選定理由等ご説明いただきました。我々、教育委員も、各教科、各社の教科書を拝見させていただきました。勉強会をさせていただきましたが、それぞれの教科書においても児童が本当に学びやすい教科書がほとんどだったという風に思っています。その中で、今報告があったように、選定理由の中では特に児童が学びやすいことと同時に教員が ICT 機器等を使って授業を展開しやすい、あるいは児童の学びがきちんと授業の中で設計できるというような観点から選定されたという話もありましたので、本当に各教科の調査員の方々は大変だったとは思いますが、それぞれの調査員の方の意見を尊重していきたいと思っておりますので意見として述べさせていただきます。

## 教育長

他にご意見ご質問等ございませんか。

## B 委員

先程、A 委員の方からもありましたけれども、タブレット等を使った ICT 教育というものが今回評価基準の中にはなかったですが、それも考慮されていたということでよろしかったですか。

それと、教科横断的な視点というのがすごく評価されていたという点、それと主体的で対話的な深い学びということをすごく重視されて、学習指導要領に沿った内容できちんと教科書選定がなされているということで良いかなと思いますが、逆に自分も教員養成の側ですので、これから教員が着地点をしっかり持たないと、ただ話し合っただけで終わりということにもなりかねないという危惧があるので、教員及び教員養成校の資質向上を考えていかなければいけない課題だなということも感じた次第です。

## 学校教育課副参事

教科書についていますデジタルコンテンツについては、選定の項目とはなっておりませんが、ICT を活用するという活動が題材のところに挙げられる教科もありますので、それは選定理由のほうには挙げられています。デジタルコンテンツは入っておりません。先程、委員がおっしゃいました着地点でございますけれども、これにつきましては、授業改善等教員の授業力の向上に向けて教育委員会としましても指導主事が学校の方に出向いて研修会を行ったりとか、指導助言をして努めて参りたいと思っております。

## B 委員

内容分かりましたので、よろしくお願ひいたします。特に研修の方よろしくお願ひいたします。

## 教育長

他にご意見ご質問等ございませんか。

## 教育長

ご意見ご質問も無いようですので、採決を採りたいと思います。

「議案第 35 号 令和 6 年度使用小学校用教科用図書採択について」は、原案どおりお認めいただくことにご異議ございませんか。

〔異議なしの声〕

## 教育長

異議なしとのことでございます。よって、「議案第 35 号 令和 6 年度使用小学校用教科用図書採択について」は、原案どおり承認することに決定いたし

ました。

#### **学校教育課副参事**

今後の予定につきましてですが、教育委員会で今回決定をしていただきました。採択協議会及び、県教育委員会に報告をさせていただきます。学校へは採択協議会より通知がありましたら、連絡をいたします。また、傍聴でお越しいただいている方も含めましてのことでございますが、採択状況等の情報につきましては8月31日の採択終了後、9月1日以降に公表されることとなっておりますので、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。なお、机上の資料につきましては教育委員会終了後回収させていただきますのでよろしくお願いいたします。

#### **教育長**

つづきまして、「議案第36号 奨学生の決定について」を議題といたします。傍聴人の方は恐れ入りますが、退出いただきますようお願い申し上げます。事務部長から提案説明を行います。

(以下、審議内容については非公開)

(原案どおり承認)

#### **教育長**

以上で本日の審査案件はすべて終了しました。  
委員の皆さんから何かございましたらお願いします。

#### **教育長**

特にないようですので、これをもちまして教育委員会を閉会いたします。